

平成29年度
自己点検・評価報告書
学校関係者評価報告書

学校法人 石川学園
大育高等専修学校

ま え が き

昭和52年4月、沖縄県知事の認可を得て、那覇市に各種学校の大育簿記会計学院を創立。昭和57年4月、専修学校の認可を得たので、校名を大育ビジネス専門学校と改称しています。

昭和61年4月、職業教育の高度専門化を図ることを目的に高等課程を設置。昭和63年4月、大育ビジネス専門学校の高専課程を分離独立し、大育ビジネス高等専修学校の設立認可を得ています。

平成2年2月、沖縄県知事より学校法人の設立認可を受け、大育ビジネス高等専修学校の設置者を学校法人石川学園に組織を変更し、校名も大育高等専修学校と改称しています。

その後、学校法人石川学園は、平成5年4月 大育電子専門学校を設立し、平成14年4月 大育美容福祉専門学校に改称しています。平成17年4月 専門学校 大育の設立認可を経て、同年4月 専門学校 大育は、厚生労働省の指定する歯科衛生士、調理師、製菓衛生師の養成施設の指定を受けています。

平成21年4月 大育美容福祉専門学校は、理容師の養成施設の指定を受け、大育理容美容専門学校に改称しています。

現在は、県内唯一の理容師、美容師の養成ができる併置校となっており、本校の修得者課程では、3年間で理容師、美容師のダブル・ライセンスが取得できます。沖縄県知事の認可から40余年の歴史を積み上げた大育グループの現況は、大育高等専修学校、専門学校 大育、大育理容美容専門学校、大育情報ビジネス専門学校が切磋琢磨して専門教育に励んでいます。

学校教育法の改正により、高等専修学校も高等学校と同等に評価されるようになり、大学受験資格が付与され、高等学校等就学支援金も支給されるようになりました。

このような時代を背景に、本学園も教育施設や教育内容を充実し、若者の将来を見据えた未来思考のカリキュラム編成に挑戦し、実務教育・技能教育・大学受験対策など資質の高い教育に専念していく所存であります。

本学園は、今回の自己点検・評価の結果を踏まえ、関係者各位のご意見やご指導を賜りながら、教職員が一丸となって教育水準の向上に努めていきたいと考えています。

今後とも、尚一層のご指導とご支援をお願い致します。

平成29年度
自己点検評価及び学校関係者評価報告書

学校法人 石川学園

大育高等専修学校

自己点検・評価実施日 平成30年10月12日（金）

学校関係者評価実施日 平成30年12月14日（金）

1. 教育理念と教育目標

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評価項目			
教育理念・教育目標が、明確になされているか。	a	教育理念・教育目標が、「学校生活の手引き」に記載されているか。	4
	b	教育理念・教育目標が、教職員手帳等に記載されているか。	4
	c	教育理念・教育目標が、HP・パンフレット・募集要項等に記載されているか。	4
	d	各学科の修業期間における教育目標と進捗度が文書化され、発表されているか。	4
学校関係者評価	教育理念や教育目標が明確で、さらに教育目標の達成評価が明示されているので、学生の競争意欲を育て、切磋琢磨の教育環境ができ、各科の実績につながると考える。		

2. 学校運営

自己点検評価区分		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1	
評価項目			
教育目標に沿った運営方針が策定されているか	a	教育目標に沿った運営方針が策定されているか	4
	b	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
	c	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか。	4
人事、給与、財務に関する規定等は整備されているか	d	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
	e	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制はできているか	f	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
	g	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3
	h	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3
教育環境の整備は充分になされているか	i	喫煙に関する規程が文書化・提示されているか。	4
	j	環境エコ活動（節電・ゴミ分別・節水等）に関する規程が文書化され、提示されているか。	3
	k	学内の整理・整頓・清掃に関する規程が文書化されているか。	3
	l	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理、チェックがなされているか。	4
学校運営において安全対策に関する事項は文書化されているか	m	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	4
	n	学校生活（実習・行事・学外活動等）において保険に加入しているか。	4
	o	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備、点検されているか。	4
	p	教育設備・備品等が定期的に管理、点検されているか。	4
学校関係者評価	<p>・学校経営は公益性の高いうえ、学生の夢を育成する貴重な事業であり、安定性、継続性、社会性が強く要望される組織であり、安定性の確保に尚一層の努力をすべきである。</p> <p>・防災・防犯設備の整備・点検。整理・整頓・清掃に関する規定を整備し、さらなる学習環境の向上に努めることを期待する。</p>		

3. 教育活動

自己点検評価区分		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1	
評価項目			
教育理念や教育目標に沿った教育課程の編成が策定されているか	a	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
	b	教育理念、教育目標に沿った人材育成像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に必要な学習時間の確保は明確にされているか	4
	c	学科等のカリキュラムは教育目標に沿って体系的に編成されているか	3
実践的な職業教育の視点に沿ったカリキュラムや教育方法の工夫、開発がなされているか	d	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
	e	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等の連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4
	f	関連分野における実践的な職業教育（産学連携による職業体験・インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3
授業評価の実施・評価体制は文書化されているか	g	授業評価の実施・評価体制は文書化され、公平になされているか	4
	h	職業教育等に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
	i	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は文書化され明確になっているか	4
	j	資格取得等に関する指導体制は、年間計画やカリキュラムの中での体系的な位置づけがなされているか	4
人材育成、目標の達成に向けた授業を行うことができる教員を確保しているか	k	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
	l	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
	m	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4
	n	将来に向けた人材育成と職員の能力開発のための研修等が行われているか	3
学校関係者評価	学校運営において教育評価の公平性は大切であり、公平性をより充実するために常に創意工夫を続けてほしい。		

4. 生徒指導等

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評価項目			
生徒の安全管理や基本的な生活習慣の確立のための取組みがなされているか	a	整理整頓、清掃、挨拶など基本的な生活習慣の確立のため取組が行われているか	4
	b	生徒の安全管理のための取組等（災害共済保険、スクールカウンセラー、発達障害のある生徒等への支援など）が行われているか	4
	c	生徒・保護者からの相談体制が整備されているか	3
	d	進学・就職指導にかかる支援体制は整備されているか	4
学校関係者評価	整理整頓、清掃、挨拶など人間としての基本的な生活習慣の確立は大切である。特に技能分野で働く若者には、人間関係の大切さを教育しなければならないだろう。		

5. 特別活動等

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評価項目			
クラブ活動等の特別活動を奨励、支援しているか	a	クラブ活動等特別活動を奨励、支援しているか	3
	b	保護者会等と連携した活動を推進しているか	3
学校関係者評価	高等専修学校では体育系の教科が少なく、クラブ活動等の奨励、支援には限度がある。保護者会等と連携し、課外活動を積極的に推進したら良いと考える。		

6. 学修成果

自己点検評価区分		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1	
評価項目			
退学率低減や資格取得率、就職率向上が図られているか	a	進学率や就職率の向上が図られているか	4
	b	資格取得率の向上が図られているか	4
	c	退学率の低減が図られているか	4
	d	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
学校関係者評価	各種資格試験の合格率や取得目標を明示し、全員合格をめざし頑張ってもらいたい。トップレベルの実績を目指し、今後も全職員で努力してもらいたい。教育の成果を実社会で認めてもらえることが大切であり、それを実現するため、全職員が大同団結して努力している。		

7. 学生支援

自己点検評価区分		適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1	
評価項目			
学生の進路、就職、経済的な支援体制は整備されているか	a	生徒に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
	b	生徒の健康管理を担う組織体制はあるか	4
	c	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3
	d	生徒の生活環境への支援は行われているか	4
	e	保護者と適切に連携しているか	4
	f	卒業生への支援体制はあるか	3
	g	社会人のニーズに踏まえた教育環境が整備されているか	3
	h	専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4
学校関係者評価	「継続は力なり」夢を抱いて入学したすべての学生が卒業の式典を迎えられるよう、学生支援システム作りの整備を期待している。		

8. 教育環境

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評価項目			
学内外の実習施設、海外研修等について十分な教育体制が整備されているか	a	施設の整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
	b	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
	c	防災に対する体制は整備されているか	4
学校関係者評価	教育施設の整備充実をめざし、中長期または、年度計画を立案し、その実行性を高めていくよう努力してほしい。		

9. 生徒の受入れ募集

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評価項目			
生徒募集活動は適正に行われているか	A	生徒募集活動は、適正に行われているか	4
	b	生徒募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4
	c	学納金は妥当なものとなっているか	4
学校関係者評価	学生募集は大切であり、これまでに築いた教育成果を正確に伝え、学生募集に役立つように創意工夫を続けてほしい。		

10. 財 務

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評 価 項 目			
学校の財務基盤は中長期的に安定しているといえるか	a	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
	b	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
	c	財務について会計監査が適正に行われているか	4
	d	財務情報公開の体制整備はできているか	3
学校関係者評価	経営において財務の安定は最も大切である。財務基盤の尚一層の安定を図るよう、全職員が一致団結して学校運営に協力してほしい。		

11. 法令等の遵守

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評 価 項 目			
専修学校設置基準や法令等を遵守し、適正な運営がなされているか	a	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
	b	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
	c	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
	d	自己評価結果を公開しているか	3
学校関係者評価	時代と共に改正される法令は、時代を先取りしたメッセージである。法令を遵守し、健全な学校運営に努力するとともに、今後も法令遵守の経営を期待している。		

1 2. 社会貢献・地域貢献

自己点検評価区分	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや適切・・・2、不適切・・・1		
評 価 項 目			
生徒のボランティア活動等を奨励、支援し、地域貢献を行っているか	a	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
	b	生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
	c	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3
学校関係者評価	ボランティア活動が高い評価を受ける時代を迎えている。積極的な参加を促すことで学生自らも成長できると考えるので積極的な参加を促していくべきである。		